

山口県感染症発生週報

(第10週:平成29年3月6日～3月12日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:2016年第29週追加 1例(下関)
第9週追加 1例(下関)
第10週 2例(下関、柳井)

【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(防府)



結核菌

CDC/ Melissa Brower

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:県全体で報告数が定点あたり9.01となり、警報終息基準値を下回りましたが、周南、山口では依然警報レベルが続き、また、長門で増加し注意報レベルとなりました。迅速検査診断結果でA型陽性が507例、B型陽性が31例、臨床診断・型不明が75例ありました。

入院例は、防府3例、下関、周南、山口各1例(合計6例)でした。

[警報レベル:周南(8週目)、山口(8週目)、注意報レベル:長門(1週目)]※

・咽頭結膜熱:防府で警報レベルが続いています。

[警報レベル:防府(4週目)]※

・流行性耳下腺炎:防府、萩で警報レベルが続いており、宇部で注意報レベルが続いています。

[警報レベル:防府(21週目)、萩(3週目)注意報レベル:宇部(4週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	8週	9週	10週	疾患名	8週	9週	10週
インフルエンザ	1315	888	613	百日咳	2	0	0
RSウイルス感染症	21	21	24	ヘルパンギーナ	0	2	0
咽頭結膜熱	30	25	24	流行性耳下腺炎	116	110	111
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	75	70	68	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	224	189	165	流行性角結膜炎	7	2	5
水痘	14	13	5	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	6	4	5	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	8	4	7	マイコプラズマ肺炎	3	1	5
突発性発しん	19	18	18	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	4

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	120	38	15	147	39	123	61	46	24	613
RSウイルス感染症	7	4	1	1	0	0	6	2	3	24
咽頭結膜熱	15	0	0	0	8	1	0	0	0	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	7	1	19	2	4	6	3	9	68
感染性胃腸炎	51	4	0	39	6	24	29	3	9	165
水痘	1	1	0	0	2	1	0	0	0	5
手足口病	0	0	0	0	1	0	4	0	0	5
伝染性紅斑	2	0	0	0	0	4	1	0	0	7
突発性発しん	3	1	1	4	0	4	5	0	0	18
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	1	0	19	34	5	28	1	23	111
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	4	0	0	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	1	0	0	0	2	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632

<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>